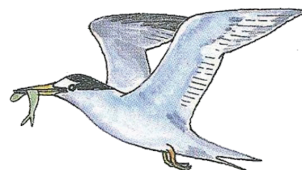


コサギ



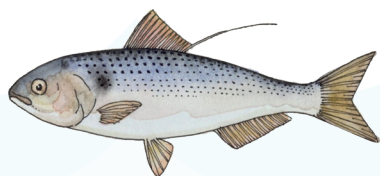
いちねん とお みず べ さかな かい た
一年を通して見られる。水辺で魚や貝などを食べる。

コアジサシ



なつ わた すいちゅう と こ ごさかな と
夏に渡ってくる。水中に飛び込んで小魚を捕る。

コノシロ



かせん か こう ぶ ひろ え ど まえ ひょうか たか せんちめーとる
河川の河口部に広くすむ。江戸前として評価が高い。10cmく
らいの小型のものはコハタと呼ばれ、寿司の種にする。

アナゴ類 (マアナゴ)



なまえ すなご あな ほ いわあな ひそ ない
名前は砂底に穴を掘ったり、岩穴に潜んでいることから。内
わん ざていご ゆうがた よる かつどう や
湾の砂泥底にすみ、夕方から夜にかけて活動する。かば焼き
すし たね え ど まえ いちばん
や寿司の種にする。江戸前のものが一番とされている。

カレイ類 (イシガレイ)



ないわん ざていご とうき あさ いどう さんらん はる
内湾の砂泥底にすみ。冬季に浅いところに移動して産卵、春
さき か こう ふ きん ひがた ちぎょ あらわ いっぱん ひだり
先に河口付近の干潟に稚魚が現れる。一般には「左ヒラメ、
みぎ い め いち く べつ おお
右カレイ」と言われ、目の位置で区別することが多い。

タチウオ



がつ がつ とく あぶら たちうお か かたち
9月～11月に特に脂がのる。太刀魚と書くように、形
かたな なが いろ ぎんいろ ひか
が刀のように長く、色が銀色で光っている。

◎その他のいきもの (そのほかのいきもの)

アサリ



あさ すなち ぶんぶ せいご ねん せんちめーとる
浅いドロまじりの砂地に分布する。生後2年で3.5cmぐ
らいになり、8年ぐらいの寿命がある。

ガザミ



かくち りょうり つか ふか
ワタリガニともいわれ、各地でカニ料理に使われる。深さ
めーとる かいいてい かい た
10～30mの海底にすみ、貝やゴカイなどを食べる。